

令和 5年 7月 4日

長野県知事 様

年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

協定期間	令和5年度 から 令和8年度	
会社名	株式会社 高宮組	
住所	〒390-1611 長野県松本市奈川4082番地3	
代表者名	代表取締役 高宮 善郎	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	土木部	
担当者名	奥原 繁満	
連絡先	TEL	0263-79-2201
	FAX	0263-79-2921
	電子メールアドレス	fujimori01@takag.co.jp
ホームページアドレス	http://www.	

1 産業廃棄物3R実践方針

○工事現場ごとに発生した廃棄物は種類ごとに分別し適正処理を行い、減量化に努めるよう各現場担当者間で情報を共有する。また、情報公開を要請に応じて開示できるよう準備をし、地域住民への信頼確保に努める。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	4年度目標値	5年度実績値	3年度実績値	2年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	1,825	1,477	890	2,870
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	1,625	1,346	660	904
売上高の推移 (円)	500,000,000	643,282,000	569,489,000	540,190,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

○廃棄物の種類ごとに分別し、再利用・再資源化できるものはリサイクル処理を行い、搬出抑制に取り組む。

○工事現場によってリサイクル製品を可能な限り利用する。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	5年度 目標値	4年度 実績値	3年度 実績値	2年度 実績値
再生砕石	90	96	90	50
再生アスファルト合材	100	100	50	100
全 体				